

令和元年度 東海畜産学会シンポジウム 開催案内

畜産におけるアニマルウェルフェアへの取り組みについて、国内でも耳にする機会が増えています。海外では盛んに行われていますが、まずは国内外の取り組みの背景や意味を正しく理解することが重要です。そのうえで適切に対応すれば、畜産だけでなくこれからの人間社会の持続可能性にも寄与できるかもしれません。今回、畜産とアニマルウェルフェアについて研究を進めている 2 名の研究者をお招きし、ご講演頂く予定です。本シンポジウムが畜産とアニマルウェルフェアについて知る良い機会となれば幸いです。

1. テーマ：畜産とアニマルウェルフェア -認証制度、消費者のニーズ、今後の展開-

2. 日時：12月6日（金） 13:00～15:00

3. 場所：岐阜大学サテライトキャンパス 多目的講義室（大）定員 120 名程度

アクセス：岐阜駅から徒歩 5 分 https://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/access.html

4. タイムテーブル

13:00-13:50: 基調講演 1 「農場におけるアニマルウェルフェアの認証評価」

講演者：瀬尾哲也先生、帯広畜産大学・准教授、アニマルウェルフェア畜産協会代表理事

14:00-14:50: 基調講演 2 「家畜、生産者、消費者のためのアニマルウェルフェア」

講演者：廣岡博之先生、京都大学大学院農学研究科・教授

5. 参加費無料・申し込み不要

問い合わせ先：シンポジウム世話人

二宮茂（岐阜大学応用生物科学部・准教授）

nino38 @ gifu-u.ac.jp（@は小文字にして下さい）

学会 HP も参照ください。

<http://www.tokaichikusan.org/index.html>

主催：東海畜産学会

共催：公益社団法人日本畜産学会

